|  |  |
| --- | --- |
|  | 担子菌の発酵能によるエクオール生産のアプローチ |
| ○鮫島由香1)，武庫川花子2)，松井徳光1)（1)武庫川女子大・食栄，2)武庫女大院・食栄） | P |
| Approach to the equol production by mushroom fermentation○Yuka SAMESHIMA1) ,Hanako MUKOGAWA2) and Tokumitsu MATSUI1)( 1)Fac. of food sci. and Nut., Mukogawa Women’s Univ., 2) Grad. School of Human Environmental Sci., Administration Food Sci. and Nut. Major, Mukogawa Women’s Univ.)Key words; Equol，Black soybean，*Schizophyllum commune* |
| 【目的】黒大豆は良質なタンパク質が豊富で、イソフラボンの抗酸化活性など様々な生理活性を有する健康食材である。これらの大豆イソフラボンのうち、ダイゼインは腸内細菌により代謝されエクオールへと変化することが知られており、エクオールはより強いエストロゲン作用を示すことが報告されている。（以下、MS明朝10.5ポイント・両端揃え・句読点は[、]と[。]を用いて下さい。）**記載要領・注意事項**1. 講演要旨原稿記入例に従って、表題・本文・図表などを含めてA4サイズ１ページに収めて下さい。このテンプレートに上書きする形で、ご記入下さい。原稿に使用するフォントの種類とサイズおよび書式は、テンプレートの指定通りにして下さい。
2. 原稿は、上下左右に指定の余白（上30 mm、下25 mm、左右30 mm。このテンプレートのまま）をとり、表題・所属・氏名などを所定の位置に記入して下さい。なお、連名の場合は講演者名の左に、〇印をつけて下さい。
3. 要旨原稿は、MS word形式とPDF形式の２つのファイル形式でお送りください。
4. 提出する添付ファイルは、容量は1 MB未満となるようにして下さい。この容量を超えるファイルは受信できない可能性があります。超える場合には、ご相談下さい。
5. PDFファイルは、提出の前に印刷するなどして、指定通りに正しく作成されていることを必ず確認して下さい。
6. 添付するファイル名は「筆頭著者氏名＿所属機関」として下さい。

（例：鮫島由香＿武庫女大）必要事項をご記入の上、**WordおよびPDFファイル形式で保存して**、Goole form（<https://forms.gle/fgfDS7ocwCiTaPmz7>）で**送信して下さい**。問合せ先：taimi@tottori-u.ac.jp （担当：会見忠則）送付締切：2024年7月21日（日）（必着） |